

生活排水処理システム

土壌拡散処理装置

SRS-EPS



プラスチック中に
再生材料100%使用

認定番号:第07118028号
SUDOU KENSETSU CO.,LTD.

きれいな水が

私たちの

地球と未来を

まもって

くれる

SRS-EPS

私たちの地球を守るために

今できること・・・

SRS-EPS

地球の環境汚染や自然破壊、
都市化が進展する中
水循環は支障をきたし、利水・治水の
安全率低下が問題になっています。
水は大切な資源である。
水を最大限に生かすために、
今私たちにできることは何か？
今できる対策を
即実行していくことから始めましょう。



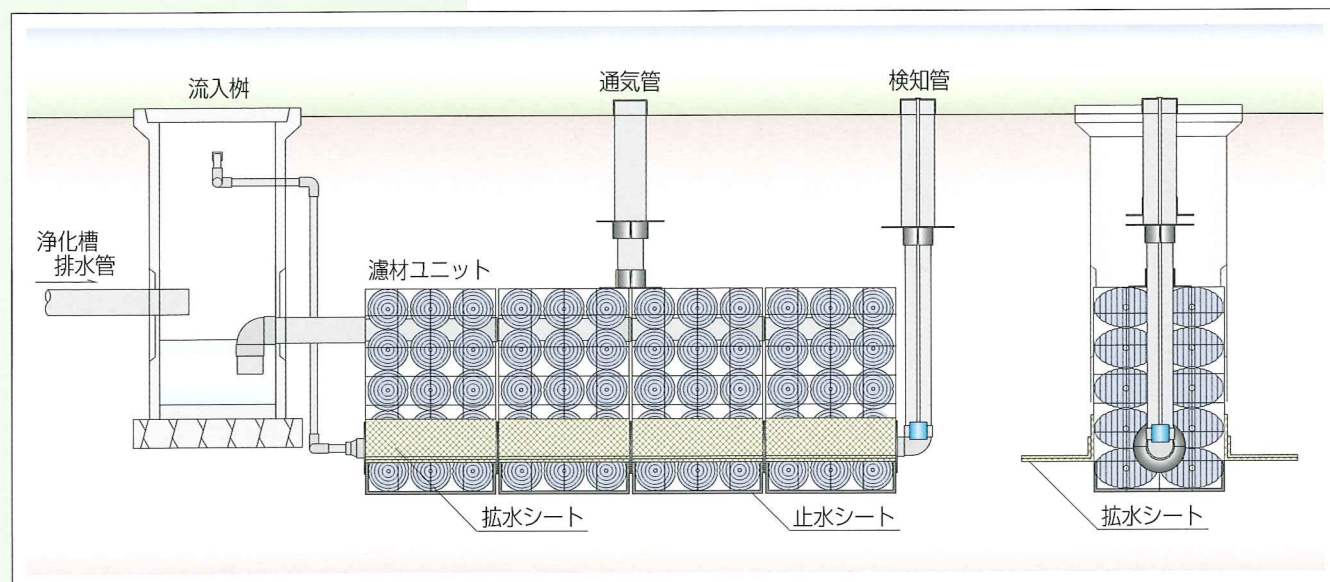
SRS-EPSとは、・・・

SRS-EPSは、従来工法の問題点である重力浸透による装置直下部周辺に集中していた浸潤水を拡水シートを使用して
土壤内に拡散させる土壤拡散処理装置です。

重力浸透を避ける拡水シートによる土壤拡散処理装置

土壤処理装置の側面下部に拡水シートを敷設します。それにより排水が周辺土壤に導水され、排水の水分布が拡大し浸潤
効率がアップしました。また従来工法では浸潤水が装置直下部付近に集中し、それが起因となり接触土壤は劣化し負荷によ
って閉塞状態となっていました。その80%を拡散させることが可能となり、従来の問題点は解消されました。

- 1,接触土壤の負荷を低減し、円滑な土壤処理を可能とします。
- 2,自然バッキ工法で実現した装置のコンパクト化によって興る装置内水の
高水頭による重力浸透が発生する可能性があります。その重力浸透を避
ける拡水シートで緩やかに土壤内に浸潤させる機能構造です。
- 3,濾材、装置の洗浄が可能な維持管理機能を有しています。



濾材

中空体楕円ボールは、排水が自由に出入りできるように6ヶ所に穴が空けてあり、地下埋設に耐えうる十分な強度を有しています。また95%の空隙率を持っているため省スペースでも十分な貯留量が確保できます。

- 1,再生材料を100%使用しています。
- 2,ゴミ最終処分場の減容化に貢献します。
- 3,砕石、砂利等を採掘しないので、自然を破壊しません。



サイズ：φ150×235L
材質：再生ポリエチレン
重量：200g



システム

1,濾材ユニット

中空楕円ボール(濾材)を枠の中に積み重ねてユニット化してあります。排水に含まれる有機物は濾材に付着したバクテリアによって分解し目詰まり防止、周辺土壌への負荷の低減にも効果があります。

- 1,好気性細菌により、汚濁物質を除去する自浄作用があります。
- 2,軽量なため、ユニットの設置は手作業で行うことが可能です。



サイズ:450×450×700H
濾材:30個入 重量:約9.0kg
(土砂侵入防止ネット付)

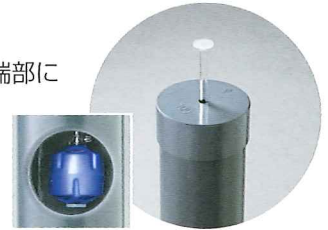
2,通気(換気)管

通気管は、SRS-EPSの中央に設置してあり、微生物の働きを活性化するための空気の通り道の役目があります。
(基数によっては複数本必要になる場合があります。)



3,検知管

検知管は、SRS-EPSの末端部に設置してあり、管内に浮きと検知棒が入っています。排水の流入・浸潤により、検知棒が上下し装置内部の水位がチェックできます。



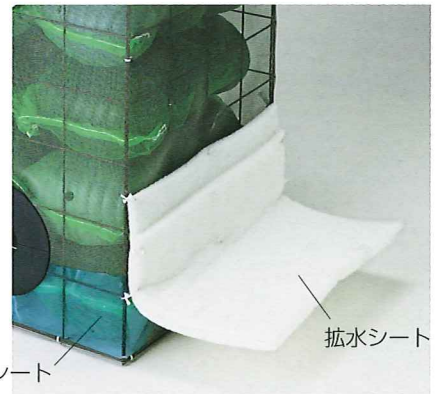
4,重力浸透防止部材

① 止水シート

止水シートは重力浸透を防ぐため、装置下部に設けています。浄化槽放流水の土壌処理装置に於いて、地方自治体は独自の指導要項を策定しており、その中で重力浸透を避ける為に装置下部に止水シートを設ける事と指導しています。

② 拡水シート

導水性を有するシートを使用することにより浸潤面積を大幅に増やし、浸潤水を拡散させることが可能です。また、シートは腐敗しない樹脂製を使用し、付着した汚濁物はバクテリアによって分解させます。濾材ユニットと組み合わせることにより、従来工法と比べさらに土壌への負荷を軽減することが可能です。



ユニット数&設置面積

浄化槽人層	基本ユニット数	設置面積
5人槽	4基	0.81m ²
7人槽	6基	1.22m ²
10人槽	8基	1.62m ²
15人槽	12基	2.43m ²
20人槽	16基	3.24m ²
25人槽	20基	4.05m ²
30人槽	24基	4.86m ²

浄化槽人層	基本ユニット数	設置面積
35人槽	28基	5.67m ²
40人槽	32基	6.48m ²
45人槽	36基	7.29m ²
50人槽	40基	8.10m ²

(計算式)
設置面積 (m²) = 0.45 × 0.45 × 基数

リサイクルシステム

中空体楕円ボール(濾材)は徹底した品質管理のもと、リサイクル原料を100%使用し製造されます。

1, 回収リサイクル原料



プレコン&ポストコンシューマー混合材料。

2, 分別工程



素材〜材質分別し、品質安定を計ります。

3, 原料粉碎工程



粉碎して成形可能なチップ状に加工。

4, 押し出し成形



成形して、ペレット状に再生加工します。

7, 中空体ボール成形



6, 袋詰め(フレコン包装)工程



最終乾燥し、フレコンに一定量を袋詰め。

5, 乾燥および不純物の除去



乾燥させ、同時に混入ゴミを取り除きます。



プラスチック中に
再生材料100%使用

認定番号:第07118028号
SUDOU KENSETSU CO.,LTD.

品質・物性管理 物性試験により常に安定した品質を確保しております。



テストピースの成形。(JIS規格)



各種試験の実施。(左:引張り試験機)



(曲げ強度試験)

株式会社 エスアールエスディービー社

茨城県笠間市小原4606 〒309-1701
TEL<0296>77-5801(代) FAX<0296>78-0087

開 発 / 須藤建設株式会社

茨城県笠間市小原4615 〒309-1701
TEL<0296>77-7654(代) FAX<0296>77-7362

製 造 / リス興業株式会社

岐阜県岐阜市柳津町流通センター1丁目16-5 〒501-6123
TEL<058>279-3250(代) FAX<058>279-3257



このカタログの印刷には、従来のインキに含まれていた石油系溶剤の一部の代替として環境に配慮した大豆油インキを使用しています。

●お問い合わせは・・・